

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	レクリエーション論	2	高野 千春	
平成25年度以前	レクリエーション論	2		
教職				教職
<b>授業の到達目標及びテーマ</b>  余暇が人生のテーマとなる現代において、レクリエーション活動は新しいライフスタイルをつくるために必要不可欠なものとなった。この授業では「レクリエーション」が人間の生活と社会のあり方にどのような意味を持つかを理解し、レクリエーションの充実を目指す社会活動について自ら考えていくことをねらいとする。				言語 共通
<b>授業の概要</b>  レクリエーションの意義やその支援についてさまざまな視点で考える。学習のまとめとして、具体的な対象や目的を定め、事業計画を作成する。 「レクリエーション論」の他に指定された科目の単位を取得することにより、レクリエーション・インストラクターの資格取得が可能である(資格登録にあたり別途費用が必要)。				専門基礎
<b>授業計画</b>  第1回:ガイダンス 第2回:レクリエーションの意義 第3回:レクリエーション運動を支える制度 第4回:レクリエーション・インストラクターの役割 第5回:ホスピタリティとは 第6回:ライフスタイルとレクリエーション 第7回:高齢社会の課題とレクリエーション 第8回:少子化の課題とレクリエーション 第9回:地域とレクリエーション 第10回:レクリエーション事業とは 第11回:事業計画① 第12回:事業計画② 第13回:安全管理 第14回:振り返り 第15回:レクリエーション・インストラクター資格について 定期試験  ※「レクリエーション・インストラクター」の資格取得を希望する学生は、第1週のガイダンスに必ず出席すること。				法律一般 政治行政 経営法務 スポーツ福祉
<b>テキスト</b>  必要に応じて資料を配布する。  日本レクリエーション協会編『レクリエーション支援の基礎』				25年度以前 専門基礎科目
<b>学生に対する評価</b>  授業への取り組む姿勢、授業内レポートおよび定期試験の結果を総合的に評価する。				